

第1回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和5年1月24日(火) 14時から
- 2 会場 糸魚川市役所 201・202会議室
- 3 出席委員 教 育 長 齋藤 修一
教育長職務代理 谷口 一之
委 員 塚田 京子
委 員 齋藤 里沙
委 員 山本 修
- 4 委員以外の出席者
教育次長 磯野 豊
こども課 課長補佐 室橋 淳次 係 長 関澤 仁
こども教育課 課 長 小野 聡 参 事 古川 勝哉
係 長 植木 靖英
生涯学習課 課長補佐 伊藤 伸一
文化振興課 課 長 山本喜八郎 課長補佐 榎 正喜
博物館 館長補佐 猪口 尊子
書記 こども課主査 上原 奈穂
- 5 報 告
報告第 1号 新型コロナウイルス感染症の感染者の確認に伴う休園について
報告第 2号 各課・機関所管事項について
- 6 付議案件
議案第 1号 専決処分の報告について
糸魚川市学校運営協議会委員の委嘱について
議案第 2号 糸魚川市教育委員会における糸魚川市情報通信技術を活用した行政
の推進に関する条例施行規則の制定について
- 7 会議録署名委員の指名 2番 塚田委員
- 8 傍聴者 1人

教育長	令和5年第1回教育委員会定例会を開会する。 報告第1号新型コロナウイルス感染症の感染者の確認に伴う休園について、事務局の説明を求める。
こども課長補佐	(資料に基づき説明)
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
山本委員	幼稚園の休園に伴い、兄弟関係の感染による小中学校での学級閉鎖等はなかったか。
こども教育課参事	これに伴う学級閉鎖はなかった。
教育長	ほかにご質疑はないか。
委員	(「なし」の声あり。)
教育長	質疑なしと認め、報告第2号各課機関所管事項について、事務局の説明を求める。
	こども課 所管事項報告 こども教育課 所管事項報告 生涯学習課 所管事項報告 文化振興課 所管事項報告 図書館 所管事項報告 博物館 所管事項報告 市民会館 所管事項報告
こども教育課参事	11月定例会で、11月のいじめ認知件数を8件と報告したが、定例会後、5年生男子のいじめ認知報告が1件あった。今回の資料において、11月のいじめ認知件数を9件に修正した。それに伴い、学年別認知件数の本年度累計、小5男子を1件増とした。
教育長	今ほどの説明について、ご質疑はないか。
山本委員	要望と質問がある。要望は「子ども教育実践上の努力点」策定委員会が予定されているが、あまり総花的になるのではなく、令和5年度どういうところに努力していくか絞ったほうがより効果的だと考えるので、検討してもらいたい。 質問は、2学期末の不登校の人数は、昨年度や一昨年度と比べてどうか。
こども教育課参事	要望については次回の策定委員会で検討する。不登校の人数は同時期比較で令和3年度は39人、令和2年度は30人。2年度から3年度にかけては増えているが、昨年度からは同じような推移である。
塚田委員	不登校の要因で無気力・不安が多いが、どういったことに対する不安なのか、無気力はどのような状況か知りたい。
こども教育課長	要因の項目は全国の調査とリンクしている。全国統計も本市と同

様、無気力・不安が50%を占めている。具体的に挙げるのは難しいが、コロナの影響で生活面に大きな変化があり、家にいる時間が増えることで不安を感じたり、何となく学校に行く気にならない子どもがいると考える。

塚田委員

無気力も同じような状況か。

こども教育課長

何となく学校に行きたくない、元気が出ない、学校に行って勉強をする気にならない、部活にも興味がない。学校でこれをやりたい、目当てを持ってこんな風にやりたいという気持ちになれない状況だと考える。

教育長

いろいろな調査の解説に生活リズムの乱れが慢性化すると生活全般において無気力になる傾向が見られるとある。日々の積み重ねにおいて、やる気が出ない、元気が出ない、学校に向かない、1つのことに集中することができない状況が慢性化したのが無気力状態ととらえている解説が多い。学習面や友だち関係ではなく、自分自身の生活スタイルが要因となる。それをどのように打開していくかは時間をかけながら、普段の生活リズムに持っていくしかない。

塚田委員

教育現場だけではなく、地域などいろいろな形でサポートできるという。家に閉じこもっているところから少しずつ何かやってみようという気持ちにさせることを考えたい。

教育長

屋外遊びやキャンプ体験など外部の刺激を与えるようなプログラムに参加すると変わるという事例も多い。外に出て、今まで関わったことのない世界で体験することがその子にマッチしたときにエネルギーが出て、チャンスになる。今後の取組として、夏休み等を利用してその場面づくりをしたい。

こども教育課長

不登校の子どもが様々なことに興味を持てるように、いろいろな方に関わっていただき、学習の機会、体験の機会を提供したい。

山本委員

能生図書館利用状況が貸出冊数、利用者数ともに前年度比で100%以上になっているが、要因はなにか。

生涯学習課長補佐

もう少し長期で経過を観察し、分析したい。

教育長

可能なら分析の中に、利用者の年代層が分かるといい。

谷口委員

海洋高校のマイスターハイスクール、白嶺高校の防災フォーラムが開催され、新聞などで高校生の活躍を目にする機会が増えている。現在具体的に進めているものはあるか。

こども課管理係長

広報でそれぞれの高校で取り組んでいる内容を紹介している。先月号では、糸魚川高校の生徒が県の弁論大会で優勝したこと、海洋高校が研究発表大会で全国最優秀賞を受賞したことを紹介した。コーディネーターの活動では3高校の生徒が集まり、自分の夢を実現するためにはどうすればいいかを考えるプロジェクトを現在続けていて、春休みに最終報告ができるように準備をしている。また、別のコーディネーターによるセブンイレブンの商品のキャッチフ

レーズを考えるプロジェクトを行っている。普段とは違う活動をする
ことで生徒はやりがいを持って楽しんでいる。そういった探究的
な学びを今後も続けていきたい。

谷口委員

3校合同で行う活動は今までなかったので、期待している。

齊藤委員

アルビレックスによる野球教室の広報はどのようにしているか。

生涯学習課長補佐

県の事業ということもあり、積極的に広報はしていない。今回は
地元出身者もいるので、内部で検討したい。

谷口委員

参加者は少年野球と中学校の野球部だが、一般の方にも開催のPR
はしてもいいと思う。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、付議案件に入る。

議案第1号専決処分の報告について、糸魚川市学校運営協議会委
員の委嘱について、事務局から説明を求める。

こども教育課参事

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

ご質疑なしと認め、採択に入る。

議案第1号について、ご異議はないか。

委員

(「異議なし」の声あり。)

教育長

異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

議案第2号糸魚川市教育委員会における糸魚川市情報通信技術
を活用した行政の推進に関する条例施行規則の制定について、事務
局から説明を求める。

こども課長補佐

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

ご質疑なしと認め、採択に入る。

議案第2号について、ご異議はないか。

委員

(「異議なし」の声あり。)

教育長

異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

次回教育委員会定例会開催

令和5年2月15日(水) 15時30分から

その他

教育次長

明後日にかけて非常に強い寒気がくるとの予報で、市は警戒本部

を立ち上げた。それに伴い、教育委員会として、登下校の児童生徒の安全確保の困難が想定されることから、明日1月25日は市内小中特別支援学校を臨時休校とする。放課後児童クラブも開設しないことをご承知おきいただきたい。

これで、令和5年第1回教育委員会定例会を閉会する。

14:45 終了